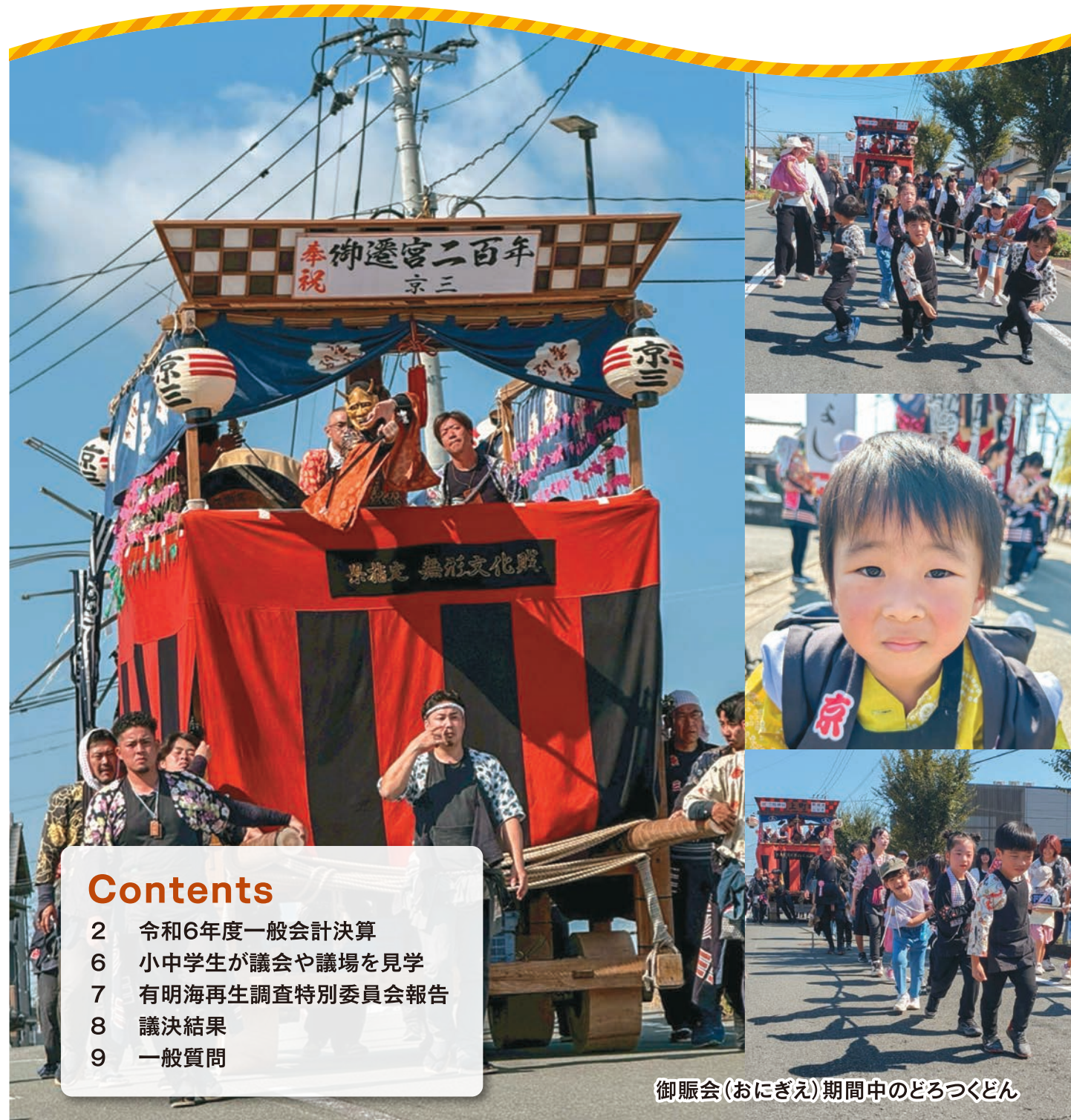


Contents

- 2 令和6年度一般会計決算
- 6 小中学生が議会や議場を見学
- 7 有明海再生調査特別委員会報告
- 8 議決結果
- 9 一般質問

御賑会(おにぎえ)期間中のどろつくどん



地域食堂・こども食堂が広がっています

地域食堂・こども食堂は、地域住民やボランティア団体が主体となり、無料または低価格帯で食事を提供するコミュニティの場です。現在11団体が運営されています。その内2つの食堂を広報委員が取材しました。

こども食堂ワッハッハ(東宮永)
昭代にここ食堂(昭代)
蒲池校区子ども子育て応援たい!(かまちっ子ひろば)(蒲池)
300円食堂(中島)
中山地域食堂「ひだまり」(中山)

柳川子ども食堂わんぱく(藤吉)
いそどり食堂(磯島)
ちょびっとわんぱく やながわ(市内)
子ども食堂"つくし"(市内)

こどもひろば ひまわり 《大和コミュニティセンター》

取材して一言 取材委員：梶島正吾副委員長・橋本憲之委員

保育園の給食メニューなどを参考に考えられ、子どもたちがケンカやケガをしないよう、勉強を教えながらコミュニケーションを心がけていた。

ボランティアとして参加した江島さん、山本さん姉妹の3名からは、「社会福祉協議会への問い合わせをきっかけにこどもひろば ひまわりを知り、参加しようと思った。最初は緊張したが、皆さんが優しいので、料理の勉強も合わせて楽しく過ごせる場所となっている。」「こんなに楽しい場所があるのを知らなかった。」「学校に行きたくない人も来れると思う」等の思いを聞くことができた。

若い世代が、地域食堂・子ども食堂に興味を持ち、参加してくれていることに柳川の明るい未来を感じた。今後も、柳川の至る所で笑顔あふれる食堂や、イベントを開催したいと思い返した取材となった。

にぎやかな広場で
とてもおいしく
頂きました

わいわい食堂 《柳川総合保健福祉センター「水の郷」》

取材して一言 取材委員：今村智子委員長

この日は、ボランティアとして高校生、大学生が参加していたので、「なぜボランティアを？」と話を伺うと、「地域食堂が柳川に与える影響を自分の目で確かめるために参加した。」(伝習館高校 岩屋さん)、「子ども食堂の必要性を学びにきた。」(福祉大学 武田さん)とのこと。

若い世代が、地域食堂・子ども食堂に興味をいだきボランティアに参加されたことはとても嬉しいことであり、新しい視点で、柳川に笑顔あふれる食堂を拓けてもらいたいと願う取材となった。



地域食堂については柳川市社会福祉協議会 地域福祉係まで TEL:0944-72-5347



令和6年度 一般会計決算 337 億円 の使われ方は

決算審査特別委員会は、2日間をかけて令和6年度の一般会計の決算審査を集中的に行い、決算一般会計の歳出決算額は336億9,917万4千円で、前年度から2億4,588万4千円の増となりました。4億5,535万8千円となりました（ここでは質問・答弁の一部を紹介します）。

状況や事業が適切に行われたかなどを厳しくチェックしました。収入も9,758万7千円増加しましたが、実質収支額は前年度から1億7,529万3千円の減少と

不登校

- 問** 市内の不登校児童生徒数及び相談件数は。
- 答** 不登校の子どもの数は小学校で62名、中学校で107名。学校教育支援センターの相談件数は年間386件。

市営住宅

- 問** 市営住宅について、高齢者の需要が高くなり10倍以上の競争率と聞く。民間のアパートを借り上げるなど対策は検討しているか。
- 答** 椿原町団地・隅町南団地の建て替えの際に検討する。

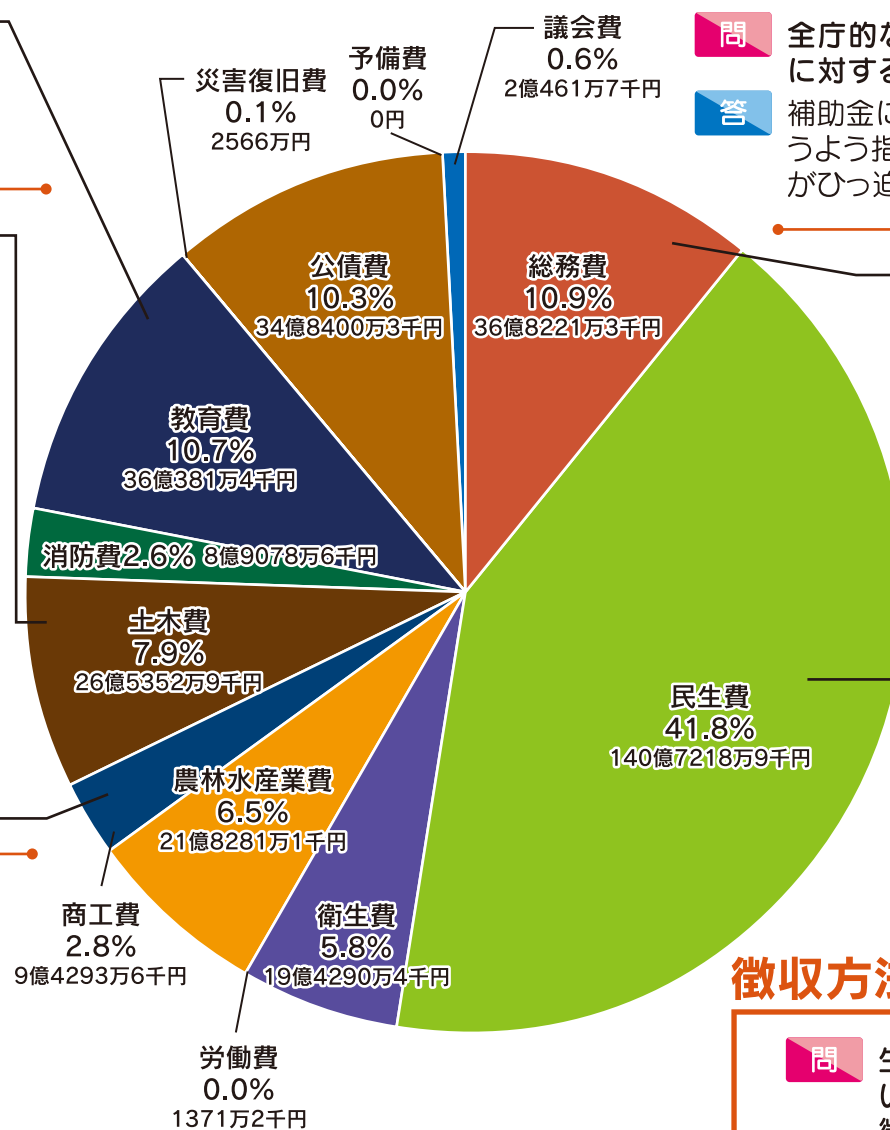
駅前の川下り

- 問** 西口に乗船場を整備する件について、チケットをどこで買うのか、乗船から戻るまでの流れについて説明を。
- 答** 駅前の川下りについては、価格やサービスについて混乱しないよう観光協会での一括運行を考えている。料金面や諸条件は現在協議中。



水不足対策

- 問** 今年は梅雨明けが早く水不足が心配されたが、8月の大雨前までの水不足に対する備えは。
- 答** 梅雨明け後、八女県土整備事務所や県の水資源対策課に日向神ダムの運用について要望を行った。



補助金の見直し

- 問** 全庁的な補助金の見直しが平成20年度以降行われていないという監査委員会の意見に対する考えは。また、経常収支比率が高いことについての考えは。
- 答** 補助金については、運用や執行状況を精査し、繰越金が多い場合は減額して交付決定を行うよう指導を行っており、補助金の適正な支出に繋げる。経常収支比率については、財政がひっ迫している状態ではない。

ふるさと納税

- 問** ふるさと寄附金が減額になっている。ポイント付与の廃止など、今後の国の方針に対する市の対応は。
- 答** 寄附額の設定見直しや、出品事業者との定期的な打ち合わせ、企業版ふるさと納税の取り組みを行っている。また、送料のかからない体験型メニューの創設やアドバイザーを活用した商品開発にも取り組んでいる。



児童虐待の相談

- 問** 児童虐待相談の具体例と、相談を受けた後の市の対応は。
- 答** 身体的・性的・心理的虐待、ネグレクトなどがある。相談を受けた際は、スタッフがしっかり話を聞き、係内で対応を協議している。児童相談所や専門窓口など、状況に応じて適切な機関につないでいる。

徴収方法

- 問** 生活困窮者は、国保、水道料などの市税の複数科目を滞納しているのでは。そういう方には、各課が個別に徴収するのではなく、情報を共有して連携しながら、徴収や生活困窮状況を見ながら返済計画を立てて支援を行うべきではないか。
- 答** 徴収状況などの情報共有は行っているが、科目の滞納者が重複しているかどうかの情報共有は行っていない。
- 意見** 個別の情報を共有して、きめ細やかな優しい対応を。事務量は増えると思うが、検討して欲しい。
- 徴収率** 現年課税分と滞納繰越分を合わせた市税の徴収率は95.56%です。（前年度から0.07ポイント上昇）令和5年度の福岡県の都市平均は96.8%で、柳川市はやや下回っています。徴収できなかった金額は、2億8703万5千円です。

今回の決算に対する討論

反対

中期財政計画なしで予算編成・予算執行を行ったこと、個別施設計画の修正がないこと、総合計画に対する成果が農漁業を除いて不透明であることから反対。

討論とは？

採決の前に、議題に対して賛成か反対かの意見を表明することをいいます。討論の目的は、単に賛否を明らかにするだけではなく、意見の異なる議員や、まだ賛否を決定していない議員が自分の意見に賛同させることにあります。

市議会ってなに？



市議会ってあまり馴染みがないな。でも、議員のなり手不足の問題は聞いたことがあるよ。そもそも、議会ってどういうもの？



今号は市議会のことを、ご紹介します。



市議会ってなんだろう？



柳川市には約6万人が住んでいますが、より豊かで住みやすいまちにするためには、一人ひとりが考え、話し合い、決めたことを実行していくことが大切です。ですが、全員が話し合うのはとても大変なので、市民の代表者として議員や市長を選んで話し合いをしています。その議員の集まりが市議会、柳川市議会議員は19名です。



市議会はどういうことをするの？



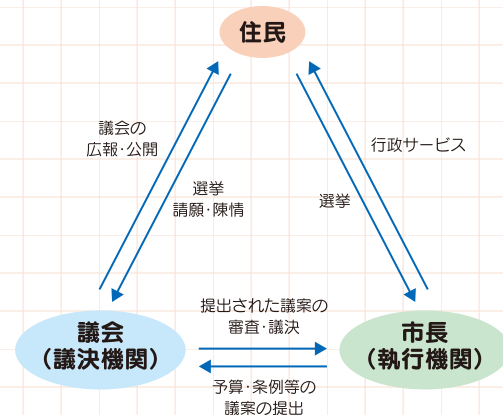
市長は、予算や条例などを議会に提出します。議会は、提出された予算や条例などをしっかりと審議します。最終的に、多数決で可否を決定して議決をします（議決権）。議決がされなければ、市長は予算の執行や条例の制定などができません。



とても重要な役割があるんだね。



市議会と市長は、お互いに独立した立場から協力し合い、市民生活の向上に努めています（これを二代表制といいます）。他には、実施した事業などが適切に行われているのかを監視するといった役割もあります。



市議会には、議決権の他にどんな権限があるの？



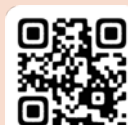
主に次のような権限が地方自治法で定められています。

- 選挙権…議長、副議長、選挙管理委員、一部事務組合議会議員などの選挙を行います。
- 同意権…市長が副市長、監査委員、教育委員会委員などを選任する際、同意するかどうかを決めます。
- 検査権と監査請求権…市の事務に関する書類を検閲または報告を求めたり、監査委員に対して監査を求めて結果の報告を受けたりします。
- 意見書提出権…国や県に対して意見書を提出します。
- 調査権…百条調査権とも言われ、市政全般について議会が独自に調査を行います。
- 請願の受理…市民から提出された請願を受け付け、審査します。



地方議会に関するトリビアやクイズにチャレンジ！

※三議長会（全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会）が設けた地方議会特設サイト。



- 次回は、議会の実際の動きや委員会などについて紹介する予定です。



内容 蒲池地区の義務教育学校は令和9年4月に開校予定。現在の小中学校を施設一体型の義務教育学校として利用するため、校舎をつなげる渡り廊下や統合職員室を設置し、教室等の改修を行うための設計委託費を計上（2800万円）。また、改修に伴う学童保育所の移転のための施設整備の設計委託費も計上（150万円）。

蒲池の義務教育学校
開設に向けて
計2950万円



内容 令和8年秋に西鉄柳川駅西口周辺に柳川らしい親水空間として掘割が引き込まれる。この場所は、観光客や市民にとって駅周辺や市街地を中心とした新たな交流拠点となるため、柳川の新しい観光コンテンツ造成などの企画力を持った外部人材を2名募集する。

地域おこし
協力隊を募集
549万7000円



修繕予定の排水機場

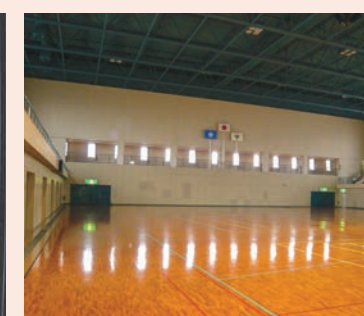
内容 下八丁排水機場の機械・電気設備に経年劣化が生じているため、修繕を行う費用を計上。

大雨による洪水対策
506万5000円

輻射式とは
壁や天井などに設置したパネルの表面温度を調節することで、輻射熱（放射熱）を利用して室内を快適な温度にするシステム



輻射式空調のパネル例



工事請負契約の締結

内容 市民体育館のメインとサブの両アリーナに、輻射式の空調を設置する。利用再開は、令和8年4月の予定。

7月臨時会

市民体育館の
利用が快適に
2億1978万円

有明海再生調査特別委員会 活動報告

柳川市議会は、地域経済の基幹産業の一つである漁業全般の不漁による危機を受け、令和7年3月議会で有明海再生調査特別委員会を設置しました。近年、有明海の海況悪化が深刻化し、関連事業者を始めとする多くの市民生活に影響を与えています。委員会は「行政でできること」を行政と一体で調査・研究し、海況改善を目指して活動しています。

これまでに、5月下旬には漁業関係者から現場の切実な声を聴取。8月には藤丸代議士に同行いただき現地調査視察を行い、また「海が元気なら地域も元気」をテーマに掲げたシンポジウムを後援しました。委員会ではこれらの活動に加え、定期的な委員会開催を通じて有明海再生に向けた具体的な方策の調査研究を進めています。

視察に同行した漁師

国会議員や市議会議員が気さくに、真剣に話を聞いてくれたので、有明海の問題は今までは自分たちだけの問題だと思っていたが、有明海の未来が明るくなった気がする。

視察に同行した漁師

国会議員が移動中の小雨の中でも船の鼻先に立ち、市議会議員と話し合ってくれた姿に感動した。自分たち漁業者にも「がんばろう！」と肩を組んでもらい、さらに気合いが入った。

シンポジウムを開催した漁師

当日までは自分たちだけで開催出来るかとても不安だったけど、議員さんも数人手伝ってくれて、いろんな人たちに有明海の現状を知ってもらえたと思う。市長にも最後まで聞いてもらったので嬉しかった。有明海を再生できる時が来たと思う。



ハラスメント防止向け研修会を開催

9月8日、議員がハラスメントの概念やその影響を正しく理解し、ハラスメントへの意識を高めるため、全議員を対象としたハラスメント防止研修会を開催しました。

講師はNPO法人福岡ジェンダー研究所理事の武藤桐子氏で、一人一人が自身の言動を見直し改善を心がけ、誰もが気持ちよく活動できる環境づくりが重要であること、また、被害者にも加害者にもならないために、ハラスメントに関する知識を常にアップデートしておく必要性があることなどを学びました。

ハラスメントの例

- セクシュアル・ハラスメント(性的言動による嫌がらせ)
- パワー・ハラスメント(性的言動以外の嫌がらせ)
- マタニティ・ハラスメント(妊娠・出産・育児等に関わる嫌がらせ)
- モラル・ハラスメント(精神的な嫌がらせ)
- カスタマー・ハラスメント(顧客・利用者からの嫌がらせ) など



講師の武藤桐子氏

議場・議会を見学したよ

開会日に柳城中学校の生徒が職場体験で本会議を見学。議会の様子を真剣に傍聴していました。



議会が始まった時から雰囲気ガラッと変わってすごいと思った。教育、農業、観光、お金、今年したことなど様々な話を市長が長時間話しているのに、ずっと聞き取りやすい声でさすがだなと思った。

難しいお話が多かったけど、柳川をより良くするための話や、取り組みの話がされているのは分かりました。

議会のイメージが180度変わった。

予算や学校、災害に関するお話など、市のためにいろんなことをしてくれているんだなと実感しました。

柳河小学区の公民館の取り組みで、児童が議場を見学し議会についての説明を聞いた後、自分たちで考えた質問をしあうなどして、議場の雰囲気を確かめていました。



議会開催日以外での議場見学をご希望の場合は、議会事務局（77-8192）までご連絡ください。

9月定例会のあらまし		9月4日 開会 ▼ 16 議案を上げ
9月8日 議案質疑 ▼ 1 議案について質疑 ▼ 各常任委員会、決算審査特別委員会へ議案の付託 ▼ 2 議案を同意、可決		9月10～12日 一般質問 ▼ 14 人の議員が市政について一般質問
9月16・17日 委員会 ▼ 各常任委員会で付託案件を審査		9月18・19日 決算審査特別委員会 ▼ 令和6年度一般会計歳入歳出決算を審査
9月26日 閉会 ▼ 追加提案の1議案を含む15議案を可決、認定		令和7年12月定例会(予定) 12/3(水) 開会 12/8(月) 議案質疑 12/10(水)～12/12(金) 一般質問 12/19(金) 閉会

市民のおもいを届けます!

一般質問は、市政に関して質問を行うもので、持ち時間は1人60分です。
原稿は質問者が作成しました。



柳川商工会議所 女性会の方々も傍聴されました



若年層定住へ柔軟な対応を

橋本 憲之 10



農業と漁業に必要な対策は

三小田 保弘 11



大和と三橋の中学校再編は

矢ヶ部 広巳 12



有明海に付加価値を

菊次 太丸 13



市民の暮らし、所得と負担

佐々木 創主 14



わかりやすい提供と備えを

梶島 正吾 15



介護予防事業の無償化を

高田 千壽輝 16



有明海の現状はいかに

江口 義明 17



おこめ券の配布を

新谷 信次郎 18



人生百年時代の終活支援は

今村 智子 19



学校体育館に空調設備を

緒方 寿光 20



飲酒運転の撲滅を

荒巻 英樹 21



救命の最後のとりで

浦川 和久 22



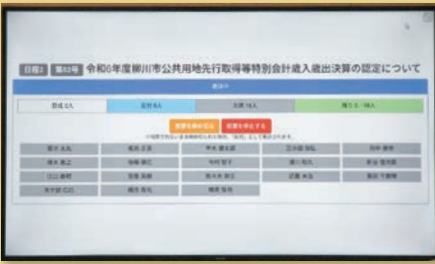
8月の豪雨災害の対応は

田中 康德 23

議会改革の一環として

電子表決システムを導入

表決の時、これまでは賛否確認を起立で行っていましたが、今回からタブレット端末の表決システムを使うことで、傍聴やインターネット中継を視聴される方が賛否結果を確認しやすくなりました。



議案の審議結果

議案	件名	結果
第50号	令和6年度柳川市一般会計歳入歳出決算の認定	賛成多数
第51号	令和6年度柳川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	賛成全員
第52号	令和6年度柳川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	賛成全員
第53号	令和6年度柳川市公共用地先行取得等特別会計歳入歳出決算の認定	賛成全員
第54号	令和6年度柳川市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	賛成全員
第55号	令和6年度柳川市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	賛成全員
第56号	令和7年度柳川市一般会計補正予算（第2号）	賛成全員
第57号	令和7年度柳川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	賛成全員
第58号	令和7年度柳川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	賛成全員
第59号	柳川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び柳川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	賛成全員
第60号	柳川市ふるさと元気応援基金条例の一部を改正する条例の制定	賛成全員
第61号	柳川むつごろうランド条例の一部を改正する条例の制定	賛成全員
第62号	市道路線の変更	賛成全員
第63号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結	賛成全員
第64号	人権擁護委員候補者の推薦：三小田 悦子	賛成全員
第65号	柳川市議会会議規則の一部を改正する規則の制定	賛成全員
第66号	財産の取得について	賛成多数

賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ※議長は採決に加わりません。

議案	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	菊次 太丸 (公)	梶島 正吾	甲木健太郎 (自)	三小田保弘	田中 康德 (自)	橋本 憲之 (自)	佐藤 勝広	今村 智子 (公)	浦川 和久 (自)	新谷信次郎	江口 義明 (自)	荒巻 英樹 (自)	佐々木創主	近藤 末治 (自)	高田千壽輝	矢ヶ部広巳	緒方 寿光	樽見 哲也	荒木 憲 (自)
第50号	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	○	○	欠	○	○	●	○	※
第66号	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	※

[会派] (自)：自由民主党柳川市議団、(公)：公明党





農業と漁業に必要な対策は

問 漁業に不可欠な河川からの流量の対策は。

答 水産振興課長
国土交通省筑後川河川事務所にて筑後川の流量を確保



答 水路課長
地域の要望がありましたら、現地確認を行い、緊急性、必要性を勘案し、関係者の同意のもと行っている。

問 農業に不可欠な道路や水路などの整備は。



さんこだ やすひろ
三小田 保弘 議員



問 海は全部つながっている。一つのチームとなっても市も県も国も連携を取り

答 水産振興課長
漁港、河川、漁場の各管理者で回収し処分している。



漁港に溜まった流木やゴミ

問 大雨で有明海にたくさん

答 水産振興課長
法的に義務付けられているものではないが、国や県など関係機関へ引き続きお願いしていく。

問 こころ、4年海苔養殖が良くない状況が続いているが、もっと増やすべきでは。

答 水産振興課長
法的に義務付けられているものではないが、国や県など関係機関へ引き続きお願いしていく。

問 オスプレイが柳川市上空を飛行しているが、もしも事故で田や海に墜ちた場合、様々な被害が出るが、オスプレイの緊急着陸場を設置すれば、農業者、漁業者をはじめ市民の不安が解消されるのでは。また緊急着陸場が防衛施設となり、柳川市に交付金が交付され市の経済も良くなるのでは。

答 副市長
交付金が地域経済に資する面はあるが、市民生活の安全・安心を最優先するべきで、緊急着陸場の設置の要望は適切ではない。

問 緊急着陸場をつくれれば、市民の不安が高まるのとこのだが、逆ではと思うが。家・陸・田・海に墜ちるほうが良いのか。

答 副市長
どこに墜ちたら良いとかではなく、緊急着陸場を整備することが不安が増す。

問 地元経済への還元を主軸とした発注をするべきでは。

答 総務課長
最小限のコストで最大の成果を求めるとともに、地元経済の持続的な発展という観点を常に意識し、可能な限り受注の機会の確保に努めていく。

問 指名委員会にかけられないのか。

答 総務課長
発注内容が多岐にわたり、名簿作成が不十分であり、事業者の選定についても細かい設定が難しいなど、審査するうえで十分といえる情報不足しているため、諮問は行われていない。そのため、決裁の過程において公平性が確保されているか確認の上、業者選定を行っている。



若年層定住へ柔軟な対応を

問 助成条件に筑後地域での起業や就労という地域条件があるとのことだが、市は有明定住自立圏形成協定を結んでおり、定義は様々な分野で連携・協力し、定住のための暮らしに必要な生活機能を圏域全体で確保するということ。

答 子育て支援課長
奨学金返済を支援する「雇用・定住促進奨学金返済支援事業」を実施している。

問 子供たちの学びの機会を守るには、取り巻く経済環境の改善が必要と思うが、高校卒業後の高等教育における、市からの助成は。



はしもと のりゆき
橋本 憲之 議員



問 これから通勤者を増やし圏域全体を活性化させるのが命題だと思うが、熊本県・佐賀県も含め地理的条件を見直すべきでは。

答 市長
前向きに検討していきたい。

問 距離的にも当然、荒尾・南関・長洲が含まれるべきと思うが、何故含まれないのか。

答 商工・ブランド振興課長
2020年国勢調査で、本市在住者の通勤先の割合は、筑後地域が約80%であったため。

問 個人での掘割広場単独での利用を可能にしても良いのでは。

答 生涯学習課長
掘割広場のみの使用を認める場合がある。

問 掘割広場を借りようとしたが、個人での申請を断られたと聞いたが。

答 生涯学習課長
個人も団体も掘割広場のみの利用は出来ない。白秋ホールやイベントホールと一体的に利用する場合は、ホールの一部として利用できる。

問 掘割広場を借りようとしたが、個人での申請を断られたと聞いたが。

答 生涯学習課長
個人も団体も掘割広場のみの利用は出来ない。白秋ホールやイベントホールと一体的に利用する場合は、ホールの一部として利用できる。

問 市民文化会館「水都」は個人でも借りることが出来るか。

答 生涯学習課長
個人にもお貸しできる。

「水都」をもっと使って

問 来年の伝習館同窓会が水都で開催出来ないか。

答 市長
来年のことはさておき、適切な案内が出来るようにしていきたい。

問 アルコール提供も含めた、飲食を含むイベントの開催は出来るのか。

答 生涯学習課長
ホール全体を平土間化し、利用後に通常のホール機能に支障を残さないよう、一定の条件を付したうえで利用できる。



単独利用できない「水都」掘割広場

今後、調査研究をしてみたい。



有明海に付加価値を

答 産業経済部長
有明海再生の企画について、漁業は漁業資源だけでなく本市の観光資源としての価値も非常に高いと認識している。今後、有明海ツーリズム研究会や柳川むつごろ

問 資源の保護という観点での漁業がスタンダードでありルール作りが大事。各組合でのブランド化によって高値で買っていただけの仕組みが必要。アサリ・クラゲ・カキ等の海の資源量を地図に落とし込んで研究すべきでは。有明海再生のためにどのような企画を進めるのか。



きくつぎ たまる
菊次 太丸 議員

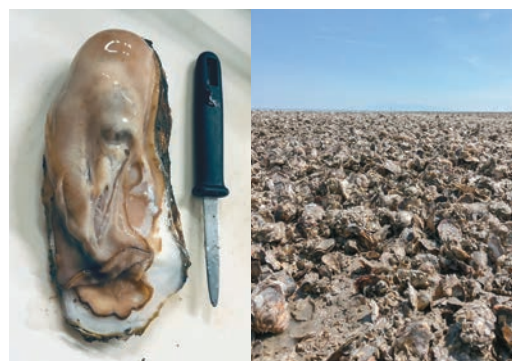


う会などと連携し、遊漁船の登録や漁業権などの制度面の問題をクリアした上で、有明海のクルージングをはじめ体験プログラムの造成を検討したい。カキの商品開発については、供給体制などの課題をクリアした上で、柳川ブランド推進協議会を中心に地域の飲食店や事業者と連携しながら商品化の検討が可能と考える。このような新たな観光コンテンツの創出や商品化を支援することで、地域の稼ぐ力を強め所得を増やす取り組みにしたい。このため、熱意を持って取り組む方々に商品開発の段階での企画や、マーケットへのアプローチなど協力できると考える。

答 資源管理面で考えられる企画としては、宇宙産業とのコラボがある。宇宙からの衛星データやAIを活用し海洋環境を可視化するサービスや、資源管理の効率化を図る技術で、水産業

のDX化を促進し有明海の再生に寄与する可能性がある。更に、有明海でとれた海産物を宇宙食用に加工・開発するなど、「宇宙×水産業」という多様な企画も考えられる。

有明海という貴重な地域資源と、様々な人的ネットワークによって、魅力ある商品開発・PR・地域の活性化につなげたい。せっかくの企画事業を一過性で終わらせないためにも継続性が重要。そのため、きちんとした事業の目的設定や、情報を共有し、関係者の共感を得るとともに協議したり、しっかりと調整することが必要と考える。



有明海の力キ礁



大和三橋の中学校再編は

[学校再編推進課長] 専門家からの助言、提言を参考に検討したい

答 学校再編推進課長
まず7月の教育委員会定例会で説明した。併せて、本市の教育課題等に対し専門的見地からの助言・提言をいただくため、学識・有識者で組織する柳川市教育総合アドバイザー設置要綱を制定している。今回の再編計画の再検討については、この教育総合アドバイザー会議を活用し、専門家からの助言・提言を参考に検討したいと考えている。そのため、教育委員会定例会後、8月に柳川市教育総合アド



やかべ ひろみ
矢ケ部 広巳 議員



問 大和中と三橋中の再編協議は6月定例会後どうなったか。

答 学校再編推進課長
まず7月の教育委員会定例会で説明した。併せて、本市の教育課題等に対し専門的見地からの助言・提言をいただくため、学識・有識者で組織する柳川市教育総合アドバイザー設置要綱を制定している。今回の再編計画の再検討については、この教育総合アドバイザー会議を活用し、専門家からの助言・提言を参考に検討したいと考えている。そのため、教育委員会定例会後、8月に柳川市教育総合アド

問 ニッ河、垂見、中山、矢ヶ部の4小学校の子ども達は三橋中に行くことになると思うが、その点は。

答 学校再編推進課長
(仮称)三橋小学校として、現在の三橋中学校を活用することになっている。

問 三橋町の中学校と小学校の再編は、いつになったら関係者に周知されるのか。

答 学校再編推進課長
現在、大和中学校と三橋中学校との統合中学校につい

バイザー設置要綱に基づき、委員を選定し、第1回の会議を開催して検討を始めている。

問 藤吉小は単独校でいくのか。

答 学校再編推進課長
現在の再編計画では、藤吉小は学校再編の対象校となっていないため、現状のまま。

て、再編計画の計画期間10年間のスケジュールと併せて再検討している。今後、検討が終了した時点で、結果は議員にお知らせし、再編計画を見直す場合は、周知の方法等を検討したいと考えている。

問 当初の予定通り、令和10年度から実施できるのか。

答 学校再編推進課長
現在の再編計画では、大和中と三橋中の統合中学校は令和10年度の開校予定となっている。大和町地区、三橋町地区の皆様には大変ご心配をかけている。

問 一刻も早く結論を出してもらいたいが、目途はいつごろ見込んでいるのか。

答 学校再編推進課長
現時点で具体的な時期を示しすることが出来ない。



三橋中学校



わかりやすい提供と備えを

答 生活環境課長
訓練については現在、市ホームページで掲載している。夜間飛行については確認書で認識しており、低空飛行

問 7月9日午前10時過ぎ、配備されるオスプレイの第1号機を昭代千拓の筑後川河口より確認した。その後、8月中旬までに全17機の移駐完了予定と今後のスケジュールが届き、8月18日以降の部隊訓練・夜間訓練・低空飛行訓練の予定が報告された。後出しジャンケンのような問題に対する執行部の考えは。

オスプレイの情報提供は



かばしま しょうご
梶島 正吾 議員



配備が完了したオスプレイ

訓練は未定であり、本市上空は設定されていない。
問 当初の説明では、本市の上空は飛行しないという説明であったが、8月中旬頃より本市上空を飛行するのを頻繁に見受ける。報告から遂行される期間があまりにも早すぎる。この先、夜間訓練・低空飛行訓練が説明もなく行われるが市民はどう思うか。この動向に注視されているのは大半が高齢者。市報などでも掲載すれば分かりやすい。

答 生涯学習課長
公民館主体となる事業であればマルシェは開催可能と考える。今後も地域の実情

問 昭代の買い物弱者を支援するため、定期的にマルシェが公民館内で開催できるようお願いしたいが、考えは。

答 生涯学習課長
設置の可非について検討したい。

問 昭代地区の一時避難施設は就業改善センター（昭代公民館）であり市内でも避難者が多い施設。ロビーへのエアコン設置の検討は。

校区公民館の現状

問 有明海海上の騒音測定を強く要望する。

答 副市長
安全対策の徹底、丁寧な情報提供を求め、市民の不安を払拭できるよう努めているが、市民はさらに不安が増しているが。



第一次避難所に指定されている昭代公民館

農地問題

問 令和の米騒動と騒がれる昨今、今後このような事例が発生しないよう、需要に応じた生産量の増産など県に訴えていくことは出来ないか。また、高齢の1人営農者に寄り添った支援はないか。

答 農政課長
市長会などを通じ国・県に提言や要望を行う。デジタル技術を活用したスマート農業導入が必要と考える。



市民の暮らし、所得と負担

問 最近話題になっている所得に対する相続・社会保障料の割合の国民負担率は。

国民負担率、市民負担率

答 税務課長
一世帯あたり平成17年が47万円、令和6年が61万円。

問 健康保険、年金、介護保険など、柳川市民の社会保障料の推移は。

答 税務課長
平成17年と令和6年の所得は、全世帯平均が310万円から331万円、高齢者世帯が90万円から121万円、子供のいる世帯が437万円から529万円。

問 市民の所得の推移は。



ささき そうしゅ
佐々木 創主 議員

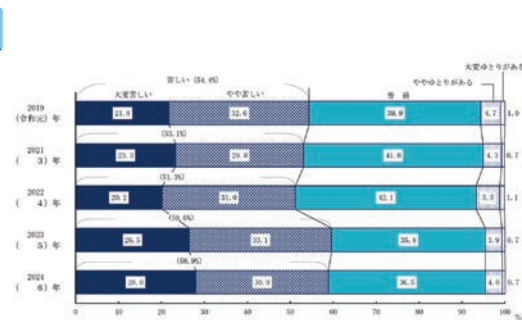


答 財政課長
国の交付金を活用し、物価高騰対策をしてきた。国の政策に注目し、市民

問 国は、企業に賃金アップを求めているが、地方の中小企業では限界がある。地方自治体で出来ることは限られるが、どうしていくのか。

答 税務課長
推計で平成17年34.4%、令和6年が45%。

問 柳川市民の負担率は。



国民生活基礎調査の生活意識の推移

問 西鉄柳川駅前川下り乗船場建設の状況は。

答 都市計画課長
令和8年秋頃の完成を目指し、現在護岸工事を行っている。

問 川下り業者の連携は。

答 DMO推進室長
駅前からの川下りは、観光協会が一括管理し、賛同する業者と契約し運航する。

駅前川下り乗船場

問 医療給付と介護の給付が増え続け、その保険料も上がり続けている。市は、医療の対策として特定健診を実施しているが、受診率は3割強。何かメリットがあれば、受診率が上がる。介護も、医療の特定健診のように、要介護になる前に予防できるような健診制度があれば、給付も減り、市民の負担も減らせる。そういう対策を講じるべき。



建設中の川下り乗船場

答 市長
私も会議に出席して川下りが出来るように進めていきたい。

問 船舶検査を受けていない船がある可能性がある。土木組合の組合長である市長は指導すべき。

答 DMO推進室長
県管理の二ツ川に係留する船は、検査が義務化されているが、土木組合管理の新町水門下流は明確になっていない。

問 川下りの船は船舶検査を受けているのか。



有明海の現状はいかに

問 有明海の再生には諫早干拓を開門すべきとの意見もあるが、今後の取り組みは。

答 水産振興課長

諫早干拓事業については、2023年3月の最高裁決定で開門を認めない判断が確定している。また、開門せずに有明海の方策を協議する国の提案に、4県の漁業団体が賛同する考えを正



えぐち よしあき
江口 義明 議員



式に表明されたことで、国は有明海再生の加速化のために必要な支援に取り組むとの方針が示され、2025年度当初予算に有明海再生加速化交付金とし、10億円を計上し、その期間は10年間で総額100億円規模となっている。



豊作だったころの海苔漁場

問 現在、白秋生家の白秋記念館は、市内の小中学生は無料で

大規模な改修が必要になると思われるため、現時点では施設全体を活用して来館者を呼び込むような魅力的な催しができよう研究したい。

答 生涯学習課長

「白秋記念館」は、生誕百年の記念事業として昭和60年に建設されたもので、今年の10月で開館から40年になる。1階の展示室は、展示台が固定されており、40年間同一の展示がされており、様々な企画展示など多目的な利用ができない。改修工事が必要では。

白秋記念館の現状は

有明海再生事業が加速化されることを期待する。



北原白秋生家・記念館

答 生涯学習課長
入館料を無料にすると指定管理者の収入が大きく減少するおそれがあるが、より多くの市民の方が来館しやすい環境をつくることのできないか研究したい。



介護予防事業の無償化を

〔市長〕事務局担当と協議して再度検討する

問 今年度からの負担金額は。

答 福祉課長

トランポリン健康教室、元気サークルとも1回300円で、欠席される場合は不要にしておき、トランポリン健康教室は6月から2月



たかだ ちづき
高田 千寿輝 議員



問 昨年度まで無料で今年度から負担金を取る理由は。

答 福祉課長

「トランポリン健康教室」は、令和5年度までは全額福岡



トランポリン健康教室

県の補助対象だったが、段階的に削減され令和8年度では補助がなくなる。一般介護予防事業としては、事業計画の制約で移動手段がなく買い物が困難な高齢者の孤立を防止する事業を新たに予定しており、事業費を抑えながら多様な事業を維持、展開するために受益者負担をした。

問 目的は健康で病院にからず要介護にならないように、結果、医療費と介護保険が高くなる。介護予防事業は受益者負担をなくせないか。

答 市長

高齢者の方が元気で健康寿命を延ばすというところを目的に、現在動いているところである。「トランポリン健康教室」そして元気事業

やまこの学童保育所の駐車場は

問 雨天時の運動場の状態は。

答 子育て支援課長

雨がひどいときは運動場内に水溜りや、ぬかるみができる場所がある。

問 本来なら校舎に横付けできる駐車場があるのが理想であるが、校舎に横付けできる場所がないので校舎北側のプールを解体して駐車場に出来ないか。

答 市長

プールの状況を把握して費用対効果などを考えながら検討する。



人生百年時代の終活支援は

問 終活の啓発活動として、終活ガイドブック作成やセミナー等の開催に取り組みはどうか。本市の見解を。

答 福祉課長
福祉分野では看取りへの支援、認知症等に備えた成年後見制度の活用支援等がある。それ以外の分野（医療、介護、財産管理、早期墓地相統等）は必要に応じて関係機関や専門窓口の案内や助言を行っている。

問 終活は、これからの生き方を自分らしく、納得のいく人生を送るための準備であるが本市の終活支援への取組みはどのようなものがあるか。



いまむら ともこ
今村 智子 議員



問 高齢者単身世帯の増加で深刻なのが「孤独死の問

答 福祉課長
本市の高齢者単身世帯の現状と今後の動向は。高齢者単身世帯の割合は2006年～2025年の20年間で2倍以上となり急激に高まっている。2050年では本市の推計値は出ていないが、全国的には5世帯に2世帯が高齢者単身世帯となる推計である。



答 福祉課長
本市では「エンディングノート」を配布し、市民の皆様が終活を前向きに考えていくきっかけ作りに力を入れている。セミナーの開催については研究検討していきたい。

問 地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として対応している。

答 福祉課長
終活相談窓口は

本市の高齢者単身世帯の現状

年代	市の全世帯数	65歳以上の単身世帯数 (全世帯に占める割合)	65歳以上の単身世帯の男女比
2006年	23,955	2,315 (9.7%)	男21.3% 女78.7%
2025年	26,514	5,344 (20.2%)	男30.7% 女69.3%

問 いざというときのために「市民の安心を支える重要な事業」と感じている。各関係機関と共に先進地の事例を調査し考えていく。

答 市長
市と社会福祉協議会で情報共有と協議を進め、地域の実情に応じた支援の在り方、今後の施策について検討していきたい。

答 福祉課長
死後事務委任事業は身寄りのない高齢者が、自分が亡くなった後の事務手続き（葬儀、納骨、家財処分、役所の手続き等）を第三者に依頼する契約があるが、このような事務の支援を本市も導入されているかどうか。

問 役割がわからないとの声が多いので、周知徹底をお願いしたい。

答 市長
おこめ券の配布は考えていない。今議会では水道料金が上がるのを抑制するなどの補助をしている。

答 市長
おこめ券の配布の予定はない。生活支援課窓口において家計改善支援事業を実施している。



おこめ券の配布を

【市長】配布は考えていない



市内スーパーでのコメ売り場(8月31日)

柳川市の主なスーパー、小売店での現在の販売価格は「夢つくし」元気つくし「ひのひかり」が3,980円から4,580円。政府備蓄米については、9月2日に調査した市内のスーパーでは、8月9日の納品後完売し、それ以降の入荷がない。

問 柳川市内におけるコメの販売状況は。



しんがい しんじろう
新谷 信次郎 議員



答 農政課長
柳川市の主なスーパー、小売店での現在の販売価格は「夢つくし」元気つくし「ひのひかり」が3,980円から4,580円。政府備蓄米については、9月2日に調査した市内のスーパーでは、8月9日の納品後完売し、それ以降の入荷がない。



たわわに穂をつけた市内の稲田(9月25日)

問 柳川市の令和7年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画が11事業あるが、その中に「証

答 市長
明書コンビニ交付手数料減免事業200万「住宅用太陽光発電システム設置補助事業400万」がある。物価高騰対応重点支援の要としておこめ券の配布を実施するのが必要と思うが。



飲酒運転の撲滅を



飲酒運転撲滅キャンペーンステッカー

問 大切なのは地道な活動。飲酒運転撲滅のメッセージを。

答 総務課長 本市での発生状況は。令和6年は46件で前年比マイナス40件。今年は7月までは36件で前年同期比で29件多い。36件中3分の1が自転車での飲酒運転。



あらまき ひでき 荒巻 英樹 議員



答 生涯学習課長 力士への声援であったり、地域の一体感を高める点でも意義深い。しかし、安全の確保、周辺住民、事業者などの合意形成が必要なので、協議を行いながら可能

問 柳川駅まで車をいっばい立てて激励しては。

答 生涯学習課長 駅長には了解を頂いている。作成には相撲協会、秀ノ山部屋を含む関係各所と協議の上、費用面も考慮しながら検討していく。

問 柳川駅に力士の等身大パネル設置の現状は。

答 市長 市民の生命を守る上で最も重要。酒を飲んだら運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない。市民の皆さんや関係団体等と連携をしながら安全安心な柳川市を作っていく。

スポーツによる地域活性化

答 市長 市民の生命を守る上で最も重要。酒を飲んだら運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない。市民の皆さんや関係団体等と連携をしながら安全安心な柳川市を作っていく。

問 町おこしとして、山形県新庄市、奈良県新庄町、岡山県新庄村は阪神タイガースの新庄選手を応援した。今一度の検討を。

答 生涯学習課長 市民からの強い要望や応援の機運が高まってきた時に検討したい。

問 みやま市は歌手の三山ひろしさんにブランドパートナーをお願いしている。同様にプロ野球日本ハム柳川投手に本市の広告塔をお願いし応援しては。

答 生涯学習課長 市民からの強い要望や応援の機運が高まってきた時に検討したい。



大阪場所宿舎近くの商店街

問 改めて取り組みをお願いします。

答 観光課長 多額の費用負担が大きな課題。このため、負担軽減策を会場を含め改めて研究していきたい。

問 市民の皆さんは藤井七冠の来柳をとて楽しみになされている。本市の知名度アップや経済効果は十分考えられるが。

答 観光課長 以前本市で開催した際の担当者および主催者と協議し、実績がある唐津市や今年開催の宗像市に聞き取りを行った。会場費以外にプロモーション、宣伝で約500万円などの条件もあった。正式に費用の連絡があり協議を行った結果、非常に厳しいと判断し来年は見送った。

問 効果は大と答弁されていたが。

答 観光課長 以前本市で開催した際の担当者および主催者と協議し、実績がある唐津市や今年開催の宗像市に聞き取りを行った。会場費以外にプロモーション、宣伝で約500万円などの条件もあった。正式に費用の連絡があり協議を行った結果、非常に厳しいと判断し来年は見送った。

将棋のタイトル戦誘致は

問 効果は大と答弁されていたが。

答 観光課長 以前本市で開催した際の担当者および主催者と協議し、実績がある唐津市や今年開催の宗像市に聞き取りを行った。会場費以外にプロモーション、宣伝で約500万円などの条件もあった。正式に費用の連絡があり協議を行った結果、非常に厳しいと判断し来年は見送った。



学校体育館に空調設備を



中学校体育館と武道場

問 今夏は猛暑日が続き最高気温は38度となり、平均気温は平年と比較し2.36度も高くなった。危険な暑さが続く中で学校現場では熱中症事故のリスクが高まり、教職員や部活動指導者等は生徒の熱中症対策に大変苦慮しており、熱中症となっ



おがた ひさみつ 緒方 寿光 議員



問 国は8月に米増産の方針を決定したが米生産者からは米増産に向けて懸念の声が上がっている。特に米生産者の高齢化、農家の後継者不足、農業生産資材等の高騰への対応、増産による生産者米価下

農業者が米増産に前向きに
取り組める支援はいかに

答 市長 重要な問題と認識している。教育委員会と打ち合わせを行い進めていきたい。

答 教育長 子供たちの安全で快適な学習環境の実現と災害時の避難所としての扱いについても頭に入れておかなければならないと思っている。

答 市長 できるだけ早く整備ができるよう国、県の動向もふまえさらに調査研究を進めていく。

た生徒もいると聞いている。そこで早期に学校体育館、学校武道場に空調設備（冷房）の導入が必要では。

問 本市は耕作放棄地の増加、農業後継者の減少、給水ポンプの老朽化、増産時の種もみの確保等の課題がある。市は早期に米増産への具体的方針等を示すべきでは。

答 農政課長 稲作は本市の食料自給と地域経済の要であり持続可能な形へ転換していく必要がある。また大幅に省力化ができる乾田直播は更に普及していくと考えており、スマート農業機械等の導入支援を推進している。

答 市長 稲作は本市の食料自給と地域経済の要であり持続可能な形へ転換していく必要がある。また大幅に省力化ができる乾田直播は更に普及していくと考えており、スマート農業機械等の導入支援を推進している。

答 農政課長 稲作は本市の食料自給と地域経済の要であり持続可能な形へ転換していく必要がある。また大幅に省力化ができる乾田直播は更に普及していくと考えており、スマート農業機械等の導入支援を推進している。

落等に対する切実な声がある。本市の米増産に向けての方針と支援策は。



お詫びと訂正
議会だより「このみち」第73号のP15緒方議員の一般質問のページで誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
▼4段目の問の1行目
(誤) 中期財源計画
(正) 中期財政計画

答 建設課長 改めて花梅橋改良整備を福岡県に要望した。整備事業の着手に向けて協議を行っていく。

狭隘で老朽化した花梅橋の改良工事の着手はいつか

答 市長 先日事故があったと聞いた。警察署長と話し早急に信号機を設置をお願いした。

横橋交差点の信号機設置はいつになるのか

答 市長 一つの農業経営体がすぐ増産できるのがどれほどかも含め、考えていく必要がある。今後引き続き支援していく。



8月の豪雨災害の対応は

問 今回の大雨で、水門の管理員への通知や調整はスムーズにできたか。

答 水路課長

8月9日午後より現状水位を確認し、天気予報を確認しながら、排水作業を行った。排水作業は、基本的に操作管理員さんをお願いしているが、不在時に備え、普段より排水作業を職員も一緒に行っており、事前確認を行った上で職員での対応も可能としている。具体的な対応としては、区域ごとに担当する職員が推移を確認し、可能な限り一部区域に負担がからないよう内水の調整を行った。協力



たなか やすのり
田中 康徳 議員



漁港に漂着したゴミ

問 いただいた操作管理員をはじめ、土地改良区等の農業団体の皆様に対して深くお礼申し上げます。

答 水産振興課長

今回の大雨により既に回収された分は、柳川市が管理する6漁港において290㎡、また8月31日には漁場において、国の清掃船2隻およびクレーン付台船が出勤し、漁業者約250人、

問 12月開催の「やながわ宇宙科学技術フォーラム」の詳細は。

答 企業誘致推進課長

12月19日と20日に水都やながわで開催される日本機械学会宇宙工学部門主催の第34回スペース・エンジニアリング・コンファレンス「SEC-25」との併催とのこと。参加される方々には柳川市に宿泊や学会終了後に観光をしてみたい、開催地である柳川を存分に楽しみたい、市としても協力していきたい。



救命の最後のとりで

問 救命救急センターは、重篤な急病や事故から命を繋ぐ最後の砦。柳川市から近い救命救急センターは。

答 消防本部警防課長

久留米市内に聖マリア病院、久留米大学病院。佐賀市内に佐賀県医療センター好生館、佐賀大学附属病院。各救命救急センターまでは、柳川の現場を出発してから



うらかわ かずひさ
浦川 和久 議員



佐賀県医療センター好生館救命救急センター

問 1分でも早く救命救急センターへ搬送する方が救命に繋がる。有明海沿岸道路の延伸が進めば佐賀県好生館救命救急センター、佐賀大学病院高度救命救急センターへ短時間で行けるようになるが今後の整備は。

答 建設課長

1.1km延長し令和8年度、(仮称)川副インターが開通。今後開通に向け工事が推進される。

問 将来は、有明海沿岸道路が命を繋ぐ道路になる。

問 小規模である柳川消防本部では激甚、大規模化した災害への対応は厳しく、

答 消防本部警防課長

救急隊が要請し久留米大学病院屋上から学校グラウンド等へ約5分で到着する。費用は国、県が負担。2mの高さから転落し意識障害、頭部外傷あり。ドクターヘリにて高度救命救急センターへ搬送、開頭手術を実施され予後良好。



久留米大学病院ドクターヘリ

問 消防広域化の候補として柳川市、みやま市、大牟田市が考えられるが、3消防本部が統合した場合の規模は。

答 消防本部警防課長

県内24消防本部中、柳川市消防本部は18番目だが、3消防本部が広域化すると県内で4番目の規模になる。

ドクターヘリとは

答 消防本部警防課長

医師と看護師が同乗しており、治療を行い高度な医療機関へ搬送する。救命率の向上が期待できる。運航は8時30分から日没まで。

問 夜間運航しないのが残念。ドクターヘリは誰が要請し、どれくらいで到着できるのか。その費用は。奏功事例は。

これ以上の強化も難しいのでは。

答 市長

気候変動に伴い災害が激甚化する傾向にあり充実強化が必要だ。消防広域化により災害対応力の向上、はしご車の整備など質の高い住民サービスが期待できる。